

<最終チェック日>

- 1年前期終了後 3年前期終了後
- 1年後期終了後 3年後期終了後
- 2年前期終了後 4年前期終了後
- 2年後期終了後 4年後期終了後

機械工学類 人間機械コース カリキュラムツリー

学習・教育目標を達成するために必要な授業科目の流れ

平成 年度入学 名 列 番 号 : _____

氏 名 : _____

学習・教育目標	授業科目名								必修 <input type="checkbox"/>		選択 <input type="checkbox"/>			
	1年		2年		3年		4年							
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
(3) 課題探求・実践学習を通じた自主性、創造性、協調性、発表・報告能力および国際的コミュニケーション	初學者ゼミ ◎ []				1. 機械工学実験Ⅰ ◎ []		5. 機械工学実験Ⅱ ◎ []		9. 卒業研究 ◎ []		1	6	3	
					2. 創造デザイン実習 ◎ []		6. 機械工学ゼミナール ◎ []				2	9	7	
	総合・テーマ別科目 ○ []				3. 機械技術実習 A, B ○ []		7. 企業開放講義 ○ []		10. 機械工学特別講義 ○ []		4	11	8	
	言語科目 ◎ []				4. 機械技術英語 ◎ []		8. 技術英語演習 ○ []		11. 機械工学輪講 ◎ []		5		10	
(4) 機械工学の実践に必要なスキルと最新の工学ツールを使う能力			1. 物理学実験 ◎ []		6. 機械工学実験Ⅰ ◎ []		10. 機械工学実験Ⅱ ◎ []				1	6	5	
			3. 機械解剖実習 ◎ []		4. 機械工学設計製図 基礎 ◎ []		7. 機械工作実習 ◎ []				2	7	9	
	情報処理基礎 ◎ []		2. 情報処理演習 ◎ []		5. 計算機プログラミング 演習 ○ []		8. 創造デザイン実習 ◎ []		9. 数値解析及びプログラ ミング演習 ○ []		3	8	11	
					11. 計算機概論 ○ []						4	10		
(5) 技術倫理についての自覚と、地球的観点から多面的に考えることができる素養	初學者ゼミ ◎ []		1. 技術発展史 ○ []		3. 技術と倫理 ◎ []						2		1	6
			2. 環境学 ◎ []		4. 物質循環工学 ○ []		5. 環境計測学 ○ []		6. エコマテリアル ○ []		3		4	7
									7. 環境経済学 ○ []				5	
(C1) 人間支援に重点を置いた、医療福祉機器、生活支援機器など人間に密着した機械工学に貢献する能力			1. 人体科学 ◎ []		2. 人間工学 ○ []		3. バイオロボティクス ○ []		4. 生体計測 ○ []		1		2	6
									5. 生物工学 ○ []				3	7
									6. スポーツ科学 ○ []				4	8
									7. 感性工学 ○ []				5	9
(C2) 人間との調和に配慮した機械を創造する素養			1. 人体科学 ◎ []		3. 人間工学 ○ []		5. バイオロボティクス ○ []		8. 生体計測 ○ []		1		3	11
									9. 生物工学 ○ []		2		4	12
							6. 創造デザイン実習 ◎ []				6		5	13
			2. 環境学 ◎ []		4. 物質循環工学 ○ []		7. 環境計測学 ○ []		10. エコマテリアル ○ []				7	14
									11. エネルギー変換工 学 ○ []				8	15
									12. エネルギー・環境 工学 ○ []				9	16

◎:主体的に関与, ○:付随的に関与

修得した科目の[]にチェックを入れ、修得した科目番号を右欄にマークすること。